

東日薬会報

発行所	北海道石狩郡当別町金沢1757番地	☎(01132) 3-0301 直通・FAX	編集人 浜上 尚也
印刷所	北海道医療大学薬学部同窓会 (株)関西廣濟堂	☎(01332) 3-1211 大学代表	発行人 山崎 信彦
			札幌市白石区菊水二条1 ☎(011) 842-5510



目次

会長就任にあたり……………同窓会会長 山崎 信彦…………	2
新理事長, 薬学部長あいさつ……………	3
平成6年度本部事業報告……………	4
平成7年度本部事業計画……………	4
公開講座・セミナー同門会のご案内……………	5
道北支部紹介……………	6
道北支部だより……………	7~10
不明者一覧……………	11
編集後記・協賛広告……………	12

『会長就任にあたり』

山崎 信彦 (昭和54年卒, 2期)



会員の皆様方におかれましては、ますます御清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

第16回東日薬総会におきまして新会長に選出されましたことをここに報告させていただきます。私にとって会員数が2500名にもおよぶ大きな組織の会長に選出されたことはこのうえない光栄であります。玉木正純初代会長、嘉陽孝男2代目会長、星野太郎3代目会長の歴代会長が築き上げたこの会を益々盛会にすることが私の役目であると考えております。会長就任にあたりこの会をより活発なものにするには今すぐにしなければいけないこと、より力をいれなければならないことがあると考えております。1つ目は同窓会と大学の先生、同窓会と法人の交流をより活発なものにすることです。私たち同窓会だけの活動には限界があります。大学の先生や法人の方々の御指導や御支援を頂き、バックから支えてもらうことにより私たちの活動はより大きなものになるのではないかと考えております。2つ目の活動は財政に関するものです。同窓会の活動費は会費に依存していて限りがあります。この会をより活発なものにするにはより多くの資金が必要となります。この資金を集めるために保険代理店業務と広告という部を作りました。保険代理店業務は会員皆様方が同窓会と代理店契約している千代田生命に加入していただくと加入手数料が同窓会本部に入ることになります。広告は皆様方に賛助会員になって頂き、広告という形で会報、名簿に掲載させていただきます。この広告掲載料が同窓会本部に入ることになります。この2つ

による収入の増加はこれからのこの会の活動に大きく影響をもつものです。会員皆様方がたのより多くのご協力をお願い致します。3つ目の活動は企画という部を作りました。この部は会員皆様方に本部が何を提案できるかを目的として作りました。先ず最初の提案は卒業生のデータを作り、会員皆様方がたに卒業して今までに「薬剤師としてどのくらいのポジションにいるか」また、どれだけ『社会に貢献しているか』を再認識していただき、薬剤師としての職能をより高めてもらうことを提案させていただきます。またこのデータは後輩である在校生にも役立ててもらうこととなります。後輩の将来の生活設計に役立てて頂くことをも目的としています。このデータの作成は定期的に行います。初めての試みですのでより多くの協力をお願い致します。4つ目は会報の発行回数を多くすることと会員からの情報の収集を行うことによる会員へのより多くの情報の伝達です。同窓会室にはFAXが常設してあります。このFAXを利用して会員皆様のご意見を常時集めたいと考えております。さらにこの集まった意見を会報に記載し、全体の会員にお知らせします。このように会員と会員の間で常に情報が行き交うような活動をしたいと考えております。

以上私たち新役員の活動は会員の皆様方がたにどれだけ多くのことを提案できるかであり、試行錯誤の2年間であると考えられますが会員皆様方がたのより多くの御協力をお願い致します。

理事長就任ご挨拶



学校法人 東日本学園
理事長
寺田 一寿男

私は、堂垣内前理事長の後を受け継ぎ、6月1日に理事長に就任いたしました。社会的使命の高い学校法人の運営の衝に当たることの責任の重さを痛感しております。

私学経営には全くの門外漢である私とその任に適するのかわかりませんが、幸いにして堂垣内前理事長がこの学園の声価を高められ、立派な業績を残されましたので、その路線を引き継いで前進させることが私に与えられた責務であると思っております。

さて、21世紀を目前とする今日、技術革新や高度情報化が進むなどさまざまな分野で社会は大きく変化しつつあり、薬学の分野では、医薬分業の急速な進展と医療環境の変化に伴い、より総合的な薬学教育が望まれてきております。

本学では、こうした情勢等をふまえ、現在大学改革に取り組んでおりますが、薬学部については学部教育のあり方を見直し、従来の薬学教育を保持しながら、さらに医療薬学教育を重視充実させるため、現行の「薬学科」と「衛生薬学科」を統合改組して「総合薬学科」とすることとし、文部省申請をいたしました。来年にはその第1期生となるべきみなさん方の後輩を迎えたいと思っております。

また、大学院薬学研究科においては教育研究の高度化と特色化を図るため、従来の研究者・技術者の養成を目的とした「薬学専攻」のほかに、高度専門職業人の養成を目的とする「医療薬学専攻」を増設することとし、学科改組同様に申請しており、これらは21世紀の薬学教育新時代への備えとなることでしょう。

以上のように、本学の教職員一同は、21世紀に向けて、同窓生のみなさんから期待される大学作りのために鋭意努力を重ねております。今後とも本学に対する力強いご支援をお願い申し上げます。

最後に、貴同窓会がいよいよ発展され、同窓生みなさんがますます活躍されますことを祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

近況報告



薬学部長
羽賀 正信

薬剤師の称号が明治22年の“薬品営業并薬品取扱規則”に初めて登場してから106年が経過したが、昨今ほど薬剤師の在り方が厳しく問われ、また一方で過大ともいえる期待が薬剤師の職能に寄せられている時代は過去に無かった。この薬剤師の在り方とは、薬剤師は患者を中心においた医療チームの一員であることを認識することであり、最高最善の薬物療法の実現に全力を傾注できるように資質を向上させようとする努力を常に続行する姿勢といえよう。また、世界の最長寿国となった現在のわが国では“健康であること”が国民の最大関心事であり、医薬品を有効かつ安全に使用し、健康に対する疑問に適切に対応できる職能を薬剤師に求めているのが現況である。

この薬剤師を取り巻く環境の激変は薬剤師を養成する教育の場をも例外なく直撃し、平成6年に薬剤師国家試験制度改善検討委員会の最終意見と“医療人たる薬剤師の資質向上へ向けて”を副題とする薬剤師養成問題検討委員会報告書が相次いで公表され、医療薬学教育の充実と修業年限の延長問題が俎上に載せられた。

本学部ではこの大変革に対処するため、公表直後より学科改組と大学院の専攻増を計画し、平成8年4月に実現するよう文部省に申請書を提出し、受理された段階にある。この学科改組とは、従来の薬学科と衛生薬学科を統合して総合薬学科とするもので、両学科を区別していた必須・選択科目の違いを撤廃し、医療薬学を重視した薬剤師養成に向けたカリキュラムを編成した。また大学院の専攻増とは、薬剤師の資質向上に向けて医療薬学の教育と研究を推進するため、医療薬学専攻（9専攻分野、定員24名）を増設し、薬学専攻（7専攻分野、定員16名）と並立して大学院教育の拡大充実を推進したことである。

なお、大学院の申請に当たって、卒業生諸君の便宜をはかって社会人入試と、あいの里キャンパスにおける昼夜開講制の導入を決定し、更に科目等履修制度も整備した。卒業生各位のご健勝と大学院の利用を心から希望し、近況報告としたい。

平成6年度本部事業報告

5月14日	第1回同窓会理事会
6月25日	第15回東日薬総会 講演会（医療薬学セミナー）
10月10日	北海道医療大学創立20周年記念式典出席
11月11日	医療薬学公開講座
2月8日	同窓会寄贈モニュメント披露式出席
2月20日	卒業生入会案内発送
3月18日	卒業生の入会案内 謝恩会参加

平成6年度理事会審議内容

- 1) 創立20周年記念事業について
- 2) 保険代理店業務について
- 3) 東日薬会則の改正について
- 4) 講演会等について
- 5) 東日薬会員名簿作成について
- 6) その他

平成7年度本部事業計画

4月22日	第2回同窓会理事会
5月27日	第16回東日薬総会 講演会（医療薬学セミナー・札幌）
7月	第2回同窓会理事会
9月	第3回同窓会理事会
10月7日	講演会（医療薬学セミナー・旭川）
10月12日	講演会（医療薬学セミナー・沖縄）
10月21日	講演会（医療薬学セミナー・函館） 会報発行
11月10日	医療薬学公開講座
12月	新卒業生の入会案内説明
2月	第4回同窓会理事会
3月	卒業生の入会案内 謝恩会参加

生薬学教室同門会のご案内

謹啓、昨年4月より北海道医療大学と校名が変更となりました。本学薬学部をご卒業された皆様におかれましては各方面にてご活躍の事と存じ上げます。

すでに皆様ご存じの事とは思いますが、今年開室20周年を迎えました。

急なご案内ではありますが、この機会に生薬学教室の同門会を西部教授、縣教授ならびに教室スタッフの皆様とともに開催したく、ご案内をさしあげる次第です。ご多忙の折とは存じますが、皆様のご出席を心よりお待ちしております。

記

日時：95年10月8日（日） 15：00～

場所：「東天紅」

札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル25F
TEL 011-205-5100

会費：大人1名 10,000円

（西部教授・縣教授への記念品代及び通信費代を含みます。お子様の同伴も可（無料）

尚、両教授への記念品贈呈を考えておりますので、ご欠席の方にも

1名様1口1,000円以上ご協力賜れば幸いです。

現金書留にて生薬学教室の佐久嶋まで郵送願います。

詳細につきましては生薬学教室の佐久嶋まで問い合わせを願います。

TEL 01332-3-1211（内3123）

卒業生及び職能人のための公開講座&セミナー

医療薬学セミナー

開催日時	講座内容	講師・職名	開催場所
10月7日(土) 18:00~19:30	「遺伝子工学とがん診断」	渡部 博之 (北海道医療大学薬学部教授)	旭川パレスホテル 旭川市七条通6丁目
10月12日(木) 19:00~20:30	「薬学教育の現状とこれからの薬剤師」	町田 寛 (北海道医療大学薬学部教授)	那覇スカイプラザ 那覇市安里2-4-8
10月21日(土) 18:00~19:30	「臨床の場における医薬品情報の実際」	千葉 一基 (北海道医療大学 医科歯科クリニック薬局長)	ホテル函館ロイヤル 函館市大森16-9

第十回 医療薬学公開講座

開催日時	講座内容	講師・職名	開催場所
11月10日(金) 18:45~20:45	講演及びシンポジウム 「新しい薬学教育における保険薬局の役割」	小山 泰正 (東邦大学教授) 利岡 公正 (北海道薬剤師会常務理事) 小林 純一 (昭和薬局)	朝日ホール

道北支部の紹介

道北支部長

畑中 勝

北海道第2の都市、旭川を拠点とし北は稚内から南は富良野までの広大なエリアをもつ日本最北の支部それが道北支部です。現在、支部会員128名を数えています。早いもので、昭和60年に産声を上げてから満10年がたちました。その間、役員や支部のためにご尽力下さった方々には紙面を借りてお礼申し上げます。当初設立の要請を受けてからは、同窓会名簿だけを頼りにパートナー探しに奔走したことを今でも覚えています。山本氏(1期)に初代支部長を引き受けていただき、やっと布陣がそろったものの何をやったらいいのか……。試行錯誤を繰り返しながら、今日の形にまでなりました。

私自身、支部の存在意義は3点あると思います。
①地域密着型であること。その地域において当大学のイメージUPを計り、地域の諸先輩方や仲間との交流を設けること。
②学術向上の場であること。薬剤師として職能のレベルUPを計るべく勉強の場を設けること。
③卒業後、大学の様子や東日薬本部の情報、会員の動向など新しい情報を提供していくこと。これら3点をさらに詳しく述べると、①について広いエリアを4ブロックに分け、それぞれブロック長を任命し旭川市以外での支部会を隔年持回り制とし、ひとりでも多くの人に参加の機会を与え交流を計っています。②について、毎年総会の他に会員研究発表や特別講演を実施しております。今年は医療薬学セミナーも開催されます。③は毎年支部を代表して1名以上東日薬本部総会に出席し、その内容を支部総会にて発表していただきます。また支部名簿といっしょに『支部だより』を発行し、当大学の近況報告など新しい情報の伝達に努めています。また同窓会とは別に樋榮氏(5期)を中心に小グループの勉強会を毎月1回行っています。遊びの面ではゴルフや宴

会・小旅行などは田尾氏(6期)を中心にそれぞれ活躍されています。

今年の総会は満10年の記念すべき大会で、新会長の山崎氏に旭川へ来ていただき、医療薬学セミナーから西部教授、渡部教授を囲み盛大な同窓会になりますよう役員一同がんばっていきたいと思います。では最後に現支部役員とブロック長を紹介して結びます。

支部長	畑中 勝 (3期)	*旭川ブロック長兼業務
副支部長	樋榮邦直 (5期)	高橋教仁 (8期)
会計	岡田真佐子 (13期)	
書記	近藤ゆかり (13期)	
監査役	飛驒弘子 (14期)	土谷知世佳 (15期)
宗谷ブロック長	橋本健司 (3期)	
名士ブロック長	木下英弘 (9期)	
滝川ブロック長	荒木文一 (7期)	



道北支部だより

(H6. 12. 1)

滝川ブロックにて初開催

役員改選、会則改正 成立なる！

去る平成6年10月22日に滝川市において第9回東日薬道北支部総会が開催されました。出席者は17名と少ないものの、地元ブロックから10名の出席が得られ、役員一同地方開催の意義を再認識いたしました。議長に玉置敏幸(5期)さんが選出され、出席者と委任状が69名(支部会員119名)でわずかですが過半数達成により支部総会の成立が報告され、議事が進められました。内容は以下の通り。

◎支部長挨拶

滝川での開催は初めてですので、今までの経過を話してみたいと思います。東日薬の同窓会は昭和55年に創立されました。その後道央支部ができ、昭和59年頃に現在の星野会長、山崎副会長、千葉理事らのすすめで道北支部設立への打診がありました。その後色々準備を重ね、昭和60年に第1回目の支部総会が開催され、設立の運びとなりました。

初代支部長は1期生の山本雅一さんが選ばれ、現在私で3代目になります。簡単に振り返りますと、第4回の時に人数が増え、ブロック制が取入れられ各ブロック長が任命されました。

この時の滝川ブロックは9名と一番少ないブロックでした。第6回の時に毎年旭川での開催には不満があると他ブロックから批判をいただき、3ブロック隔年持ち回り開催を決定いたしました。すでに名寄では一度行っておりまして、一昨年の稚内と今年の滝川で一巡したことになります。6年に一度とはいえブロック長さんの役割が大きくなりました。では何のために同窓会があるのか。私たちは薬剤師という職能についています。当然各種名簿等に出身大学が掲載されます。大学の存在そのものが私たちの仕事にも影響してきます。また就職先に同窓生の

出席者名(敬称略、順不同)

細中 勝(3期) 玉置敏幸(5期) 坂本英文(7期)
 高橋教仁(8期) 岡田眞佐子(13期) 近藤ゆかり(13期)
 吉田 稔(16期) 日下部真弓(1期) 猪股旬雄(6期)
 荒木文一(7期) 桑島和徳(8期) 酒井祐二(8期)
 早坂哲也(10期) 作田寛人(11期) 古川俊義(12期)
 木下昭子(14期) 矢島弓子(14期)
 以上17名の方には紙面をお借りしてお礼申し上げます。

ているところもあります。このように大学卒業後の延長で、情報
の提供や会員研究発表・特別講演、ときには大学の先生方を交
えて親睦会など大学の発展や地域での交流を目的とした組織
活動を行うためにあるのです。最近青森支部が設立して、8支
部を数えました。また栃木支部が申請中だそうです。道薬誌で
も掲載されましたライバル？北海道薬科大学の道北支部も役員
を一新してはりきっているようです。

◎連絡事項

- ①現在の薬学部長：羽賀教授 教務部長：阪田教授
学生部長：南教授 就職担当：渡部教授
- ②本年度の国家試験合格率74.32%（13番目）
しかし全国平均よりは上でした。
- ③道北支部会員で御結婚（本人）、弔事（2親等以内）があれ
ば一報下さい。
- ④住所の変更、勤務先の変更等あれば支部役員かブロック長に
連絡下さい。尚、道北支部に変更の連絡をいただいても、東
日薬本部には直接届きませんので、本部へも忘れないこと。
- ⑤今年の10月30日に北病薬の実務研修会が旭川で開催され
ます。当大学の6期生加藤尚江（東札幌病院）さんがデイス
カッションで発表されます。
- ⑥毎年1名希望者に支部を代表して東日薬本部総会に出席して
いただいておりますが、特に希望者が何年もいらっしやら
ないので、来年からは支部長推薦の形に変更いたします。
- ⑦去る10月10日当大学において創立20周年の記念式典が
盛大に行われました。（一部の方に案内）
- ⑧今年より郵便料金の値上げがあり、通信費が増大いたしまし
たので、今後頼バレオさんの協力をいただき皆さんの所に届
くことが多くなると思います。尚、バレオさんの担当のない
所もしくは勤務先では届かない方、希望者には従来通り郵送
させていただきます。
- ⑨来年から、同窓会の特別講演等が日本薬剤師研修センターの
認定研修会の対象になる検討予定です。

役員改選 支部会則亦変更 成立

監査役のみ改選

役員改選

(再任)	支部長	畑中 勝 (3期)
	副支部長	樋榮 邦直 (5期)
	"	高橋 教仁 (8期)
	會計	岡田眞佐子 (13期)
	書記	近藤ゆかり (13期)
(改選)	監査役	飛驒 弘子 (14期)
	"	土谷知世佳 (15期)

支部会則の変更

大学名の変更に伴うもの
別紙参照（再発行致しませんので各自で保管して下さい。）

成婚おめでとう

後藤 和恵 (13期: 富山化学工業株)
伊藤 祐康 (14期: 武田薬品工業株)

第15回 東日薬総会 報告 (玉置 敏幸: 5期)

①名簿作成について

来年度の発行(平成7年)は予定していない。

②保険代理店業務について

千代田生命と契約。手数料は15%の予定。歯学部は東邦生命。

③同窓会の略称について

アンケートの結果「変える」157名 「変えない」287名により現行の「東日薬」のまま継続使用する。

④審議事項

○会則の改正について

正会員は当校卒業者とし、院生卒(他大学卒業者)は希望者とする。教授等への退職祝い規定の上限を5万円とする

○支部開設へ

理事会の認可で準備金がもらえる。活動内容の報告がないときは、援助金もなし。新規に栃木支部が開設準備中。

○20周年記念品について

歯学部・薬学部各200万円ずつ出し合い記念品を贈る。その他、収支決算報告・事業計画等すべて可決されました。

会員研究発表

滝川市立病院 荒木 文一先生(7期)

「薬袋印字機及び自動分包機導入によるオンラインシステムの構築」

はじめに滝川市立病院の沿革について400床、薬剤師8名1日外来700~800枚、外来と退院時の服薬指導実施。

青丸薬司の周刊システムを管理し、作業効率を高め、業務の自動化を図る。

オンラインシステムを確立させるもの。

(略)

特別講演 『600点業務の実際』

医療法人徳州会札幌東徳州会病院 薬局長 武田 清孝先生

武田先生は昭和58年に卒業され、昭和61年に現在の札幌東徳州会病院へ勤務。病床250床。

当病院では入院調剤基本料いわゆる1000点業務の時に承認をとっています。注射薬の一本渡し、混注、TDM、IVH、DI業務など早くから手掛けており、現在のように届け出制になる前の苦労話や医師・ナースなどとのコミュニケーションについての話など。また入院患者の服薬指導は糖尿病の患者等を中心に行っている。なかでも服薬指導カード(PCカード)については患者の評判もよいとの事です。(中略)
(武田先生の講演はスライドのみで、資料はございません。)

来年度

道北支部発足10周年記念大会

医療薬学セミナー フリーディスカッション 予定

平成7年度は旭川での開催となります。道北支部発足10周年の節目を記念して、医療薬学セミナーの開催(講師は未定)と「東日薬の現状と今後のあり方」(仮称)と題し、星野太郎東日薬会長にお願いしてフリーディスカッションを企画したいと考えております。

編集後記

大学の名称も変わり、少しずつ浸透しているようです。しかし、いまだ旧称に愛着を感じてか東日本大と言ってしまおう。東日薬の名が残ったのもそのあらわれか。(M. H.)



◆
So
many
lovers,
◆
So
many
bridals.

あ
な
た
ら
し
く。
あ
な
た
ら
し
さ
を、

ホテルアルファの5つのウエディングプラン

CECIL

スペシャルウエディングプラン
「セシル」

ご両家ご負担 (消費税別)

¥250,000

おふたりの幸せについてかんがえました。
それは、いつまでも自分らしさを大切にすることだと。

私たちはひとつのセレモニーにこだわらず、
個性豊かなウエディングプランをご用意しました。
あなたにふさわしいスタイルを見つけてください。

SPECIAL
WISH

トータルウエディングプラン
「スペシャルウィッシュ」

ご両家ご負担 (消費税別)

¥500,000

WILL

トータルウエディング
トマム「水の教会」挙式プラス
サッポロ披露宴プラン「ウィル」

ご両家ご負担 (消費税別)

¥700,000

m/ñe

トータルウエディング
ドレスデザインプラン
「マイン」

ご両家ご負担 (消費税別)

¥700,000

GRACE

トータルウエディング
スタイリッシュプラン
「グレイス」

ご両家ご負担 (消費税別)

¥700,000

ホテルオークラチェーン
A Alpha
ホテルアルファ・サッポロ

060 札幌市中央区南1条西5-1-1 TEL.011(22) 233396

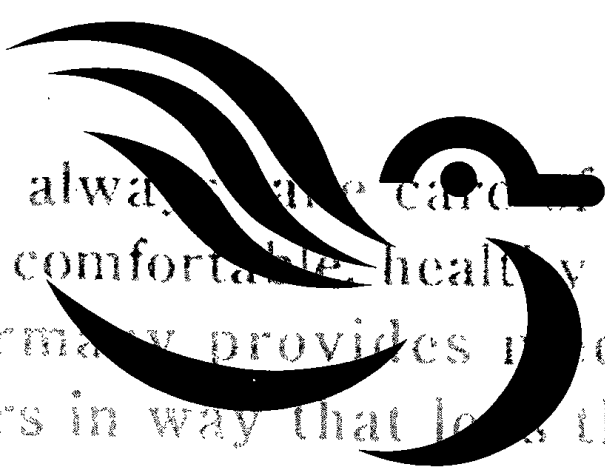
医薬分業を掲げて急成長する調剤界の旗手

日本調剤株式会社

〒060 札幌市中央区北4条西5丁目1 アスティ45ビル10F
TEL(011)205-6000

代表取締役 三津原 博

高橋 静司 (1期)	奥山 純子 (10期)	岡田 光司 (14期)	山崎 信彦 (2期)
秋元 美樹 (10期)	五福 博 (15期)	中原久美子 (2期)	小笠原美幸 (11期)
小原さおり (15期)	高木安紀子 (3期)	神田 一仁 (11期)	小島多加志 (15期)
数坂 桂子 (6期)	大坪 匡志 (13期)	片井 喜恵 (16期)	佐藤 宏幸 (7期)
徳谷 智美 (13期)	荒木 一浩 (17期)	下坪 晃 (8期)	西田 純子 (13期)
竹澤 千尋 (17期)	荒木 清孝 (8期)	中島 香苗 (14期)	小林 麻美 (18期)
山下 雅史 (9期)	相馬 宗徳 (14期)		



We must always take care of our body
to lead a comfortable, healthy daily life.
Aina Pharmacy provides medicine to
customers in way that lets them take
it free from worry, so that they can
improve their physical health.

桑園駅前店
厚別東店
厚別西店
環状東店
北44条店
伊達店

栄町店
桑園店
中の島店
月寒中央店
月寒東店

五輪大橋店
大曲店
野幌店
豊岡店
旭川東店

未広店
パワーズ店
函館元町店
音更店
北見店

株式会社 **第一臨床検査センター**

医薬事業部 / 〒065 札幌市東区東苗穂5条1丁目
TEL (011)787-2455 FAX (011)787-4491

札幌証券取引所上場
医薬品総合卸 IBMコンピュータ販売

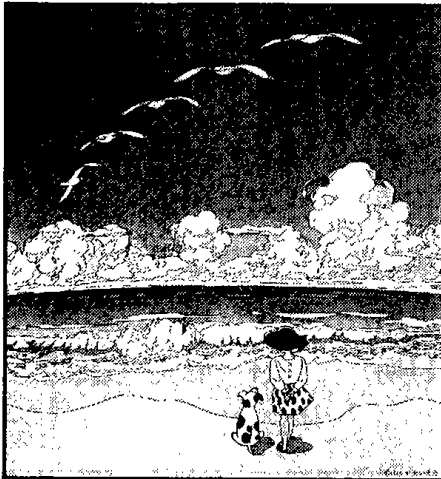


ホシ伊藤株式会社

代表取締役会長 伊藤 太郎

代表取締役社長 伊藤 寛志

本社 札幌市中央区南8条西14丁目3番15号 電話(561)-6111



住友製薬

高血圧症・狭心症治療薬/持続性Ca拮抗薬
特許(要約)

アムロジン[®]錠^{2.5}/₅
 Amlodin[®] (ベシル酸アムロジピン)

薬価基準収載

■ 効能・効果、用法・用量、使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

製造発売元 (資料請求先)
住友製薬株式会社
〒541 大阪市中央区道修町2丁目2番8号

情報化調剤をめざして実践する



保険調剤

株式会社 ドラッグ・サンジョウ

ナカゾミ薬局

帯広本部 / 〒080 帯広市西11条南13丁目3の5 0155-25-7389
札幌本部 / 〒001 札幌市北区北14条西4丁目11の11 011-737-4138

総業16年 医薬分業のさきがけ



(有) 中央薬局

薬剤師募集中

本店 旭川市4条通11丁目右10号 TEL (0166) 22-2108
代表取締役社長 堀籠 昌之 (薬剤師)
畑中 勝 (3期) 塚野 弘美 (6期) 星場 悟 (11期)
今泉茂子 (12期) 近藤 ゆかり (13期)

北海道北随一の店舗で健康社会に奉仕

豊岡中央薬局	大宮中央薬局	かむい中央薬局	永山中央薬局
みずほ中央薬局	本町中央薬局	東旭川中央薬局	永山南中央薬局
二条中央薬局	新宮中央薬局	十字街中央薬局	東光中央薬局

M 丸善 札幌支店

〒060 札幌市中央区南一条西三丁目8番地

営業センター

〒004 札幌市豊平区北野六条一丁目

- 総務課 電話(011)884-8120 FAX(011)884-8140
- 書籍外売 電話(011)884-8222 FAX(011)884-8130
- 書籍仕入 電話(011)884-8220 FAX(011)884-8250
- 環境デザイン事業部 電話(011)884-8170 FAX(011)884-8130

南一条店

〒060 札幌市中央区南一条西三丁目8番地

電話(011)241-7251 FAX(011)241-6015

新札幌DUO店

〒004 札幌市厚別区厚別中央二-五-六 新札幌駅ターミナルビル DUO-14階

電話(011)890-2586 FAX(011)895-7251

医療法人 東札幌病院

院長 石谷 邦彦

- 診療科目/内科、消化器科、外科、循環器科、肛門科
- その他/人間ドック、健康診断
緩和ケア病棟
- 診療時間/平日：午前9時～午後5時
土曜：午前9時～正午
(日曜・祝日・休診)

〒003 札幌市白石区東札幌3条3丁目7番35号(南郷通り)
TEL011-812-2311(代表) FAX011-823-9552

庭園という名のホテルでお逢いしましょう

◆ 御婚礼 ◆ ご宴会 ◆ ご宿泊



Gp ホテル

札幌ガーデンパレス

私立学校教職員共済組合 北海道会館

〒060 札幌市中央区北1条西6丁目

TEL/011-261-5311

編集後記

夏も終わりさわやかな初秋を迎え澄みきった青空の下、読書、スポーツ、行楽に最適な季節がやって来ました。同窓生におかれましても各地でご活躍のことと思います。

しばらく御無沙汰しておりました同窓会会報も5年ぶりに発刊の運びとなりました。刊中皆様から「最近、届かないんですよ。」と言うような言葉もいただき、やっとそれにお答えすることができました。大学も昨年20周年を迎え、名称も東日本学園入学から北海道医療大学に改変され、ますますの発展を目指しております。同窓生としては、まだなじめない方もおられるのではないのでしょうか。記念の背建造物として20周年記念館がJR駅前に建てられ大学の玄関まで外を通らずに入ることができるようになりました。皆様の思い出に強く残っている当別の吹雪も大分解消されたようです。駅名も大学前から北海道医療大学に変更になり各地で驚かされている同窓生の方もいらっしゃるかと存じます。写真を御覧になっていただければ大学がおおきくなっているのがおわかりになると思います。同窓会からの記念品として歯学部及び歯科衛生士専門学校同窓会と合同で時計付モニュメントを贈呈いたしました。次号で紹介いたします。

今後はこの同窓会会報が大学と同窓生、同窓生相互の情報交換の場になるよう会報担当として力を入れていきたいと考えております。原稿依頼に快くご協力くださいました皆様に、心より感謝いたします。会報編集部では随筆、紀行、学術、提言および大学への質問などをお待ちしております。さらに支部会、同期会などの集会がありましたらお知らせください。到着順にすべて会報に記載いたします。広告掲載も歓迎いたします。また、ご意見やご希望がございましたらどしどしお寄せください。

浜上 尚也 (9期)